

ふくぶん あんていか もんだいえんしゅう
複文の安定化-問題演習

→ 講義 関係詞と節の基本 [lecture](#) [english](#) [clause](#)
<https://study.bem130.com/lecture/english/clause/関係詞と節の基本-講義/>

1 問題 1

日本語: 私わたしが昨日きのう 会あった研究者けんきゅうしゃは、とても丁寧ていねいだった。

1.1 ヒント

主節しゅせつを先さきに立たてると「その研究者けんきゅうしゃは丁寧ていねいだった」である。

1.2 解答

Correct

The researcher who I met yesterday was very polite.

1.3 解説

主問題しゅもんだいは CLS である。まず The researcher was very polite. という主節しゅせつを固定こていし、その研究者けんきゅうしゃを説明せつめいする節せつとして I met yesterday を後置こうちする。この節せつでは met の目的語もくてきごが空あいているので who でつなぐ。

1.4 よくある誤りあやま

- [CLS]: The researcher I met him yesterday was very polite.
- [REG]: The researcher who I met yesterday was so kind. でも意味いみは通つうるが、ここでは「丁寧ていねい」に対応たいおうする polite のほうちよくが直ちよくである。

2 問題 2

日本語: 締切しめきりまでに申請書しんせいしょを出だした学生がくせいが、先さきに連絡れんらくを受うける。

2.1 ヒント

主節しゅせつは「その学生がくせいが連絡れんらくを受うける」である。「締切しめきりまでに申請書しんせいしょを出だした」が学生がくせいを絞しぼる。

2.2 解答

Correct

Students who submitted the application form by the deadline will be contacted first.

2.3 解説

まず主節は Students will be contacted first. である。誰が連絡を受けるのかを限定するため、students の後ろに who submitted the application form by the deadline を付ける。この関係節では主語が空いているので who が自然である。

2.4 よくある誤り

- [CLS]: Students who they submitted the application form by the deadline will be contacted first.
- [PRP]: submitted the application form until the deadline とすると「その時点まで継続していた」像が混入して不自然になる。

3 問題 3

日本語: これは、私たちが先月議論した提案である。

3.1 ヒント

まず「これはその提案である」を骨格として作る。

3.2 解答

Correct

This is the proposal that we discussed last month.

3.3 解説

主節は This is the proposal. であり、the proposal を限定する関係節として we discussed last month を付ける。discussed の目的語が空いているので that が使える。先行詞が物なので which でもよいが、ここでは基本的な限定用法として that を採っている。

3.4 よくある誤り

- [CLS]: This is the proposal we discussed about last month.
- [COL]: discuss about とすると他動詞 discuss に不要な前置詞を足してしまう。

4 問題 4

日本語: 私わたしが生まれた町まちは、海うみの近くちかにある。

4.1 ヒント

主節は「その町まちは海うみの近くちかにある」である。場所ばしょを表すつなぎ方あらわを考える。

4.2 解答

Correct

The town where I was born is near the sea.

4.3 解説

The town is near the sea. が主節である。その町まちを説明するために where I was born を後置する。ここでは場所ばしょの成分せいぶんが関係節かんけいせつの内部ないぶで空あいているので where が適切てきせつである。

4.4 よくある誤り

- [CLS]: The town where I was born there is near the sea.
- [PRP]: is near from the sea は前置詞ぜんちしの重複ちゆうふくである。

5 問題 5

日本語: 安全性あんぜんせいを確認かくにんするために追加ついかの試験しけんが必要な装置ひつようは、この工場そうちで使つかわれていない。

5.1 ヒント

日本語の前置ぜんちされた説明せつめいをそのまま前まえから英訳えいやくしない。主節は「その装置そうちは使つかわれていない」である。

5.2 解答

Correct

Devices that require additional tests to confirm safety are not used in this factory.

5.3 解説

まず Devices are not used in this factory. を主節しゅせつとして立たてる。そのあとで、どの装置そうちかを限定げんていするために that require additional tests to confirm safety を付つける。この関係節かんけいせつでは require の主語しゅごが空あいており、その位置いちを devices が埋うめる。日本語の長い前置修飾にほんごを後置なに組み替ぜんちしゅうじやくえるのが核こうち心くである。

5.4 よくある誤り^{あやま}

- [CLS]: To confirm safety, devices are not used in this factory that require additional tests.
- [ART]: the additional tests とすると一般的な必要試験よりも、特定の試験を想定しやすい。
いっぽんてき ひつようしけん とくてい しけん そうてい

6 関連リンク^{かんれん}

→ [講義](#) [関係詞と節の基本](#) [lecture](#) [english](#) [clause](#)
<https://study.bem130.com/lecture/english/clause/関係詞と節の基本-講義/>

→ [講義](#) [文型と文の骨組み](#) [lecture](#) [english](#) [clause](#)
<https://study.bem130.com/lecture/english/clause/文型と文の骨組み-講義/>

→ [講義](#) [英語ポータル](#) [lecture](#) [english](#) [overview](#)
<https://study.bem130.com/lecture/english/overview/英語ポータル-講義/>

→ [定石集](#) [誤りタグ体系](#) [reference](#) [english](#) [error-taxonomy](#)
<https://study.bem130.com/reference/english/error-taxonomy/誤りタグ体系-定石集/>